

大阪旭こども病院から患者保護者の皆さんへ“今知ってほしい”情報を発信します

新型コロナウイルスの影響で体調不良を訴える子どもたちがいます



新型コロナウイルスが流行して以降、当院の外来心理相談の相談者数は増加傾向にあります。外来心理相談では心理的な相談や発達の相談、育児の相談など、様々な相談ができますが、なかでも増加がみられたのは、「頭痛や腹痛などの身体症状」「睡眠、食事、排泄などの生活に関する問題」「不登校」「チック、息苦しさなどの不安症状」といった心理的な相談です。

新型コロナの流行によって、様々な小児感染症の流行が例年より大幅に下回っている中で、心理的な主訴で受診する患児は増加しているといえます。その背景には、新型コロナの流行による生活スタイルの変容や行動制限、感染への不安などが影響していると思われます。新型コロナの収束の見通しがつかない中、学校や園が休校や学級閉鎖になったり、オンライン授業になったりと、子どもを取り巻く環境が日々変化し、子ども達も大きなストレスを抱えていることが推測されます。子ども達に上記のような症状が出現することは自然な反応とも考えられますが、それに周囲が適切に対応することで、できる限り子どもたちが安心して、心身ともに健康的に過ごせるよう環境を整えてあげる必要があります。

親御さんにとってもストレスフルな日々の中で、お子さんへの対応を迷われたり、不安を抱えたりすることも多くあると思われます。専門家と相談することで親子の安心につながることもありますので、もしも心配事があるようでしたら外来心理相談のご予約をお取りください。

外来心理相談について

月・水・金の9時～11時（完全予約制 発達に関する相談は水・金のみ）
心理士との相談と一般診察とのセットとなり、保険適応となっています。
まずはお電話ください（電話受付：月・火・土の12時～14時）。

大阪旭こども病院 06-6952-4771（代）



当院の新型コロナウイルスの対応について

当院の外来で新型コロナウイルスのPCR検査は実施しておりません。
新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は大阪府のホームページをご確認ください。

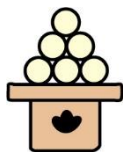
大阪府新型コロナ相談窓口

検索

当院の流行状況

RSウイルス感染症の患者は減ってきましたが終息には至っていません。検出数は続いています。





9月の壁面製作です



当院を受診される患者保護者の方へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料にご利用いただけます。（利用時間6：30～21：00）詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者さんの乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしくお願い致します。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。
- 駐輪場側の入り口横に売店が出来ました。是非ご利用下さい。